

第7回「復興デザイン研究賞」奨励研究賞を受賞しました（2025/11/5）

テーマ：復興デザイン会議、市街地復興、居住環境評価
 URL：https://dss.bin.tu-tokyo.ac.jp/2025_news_7-2/

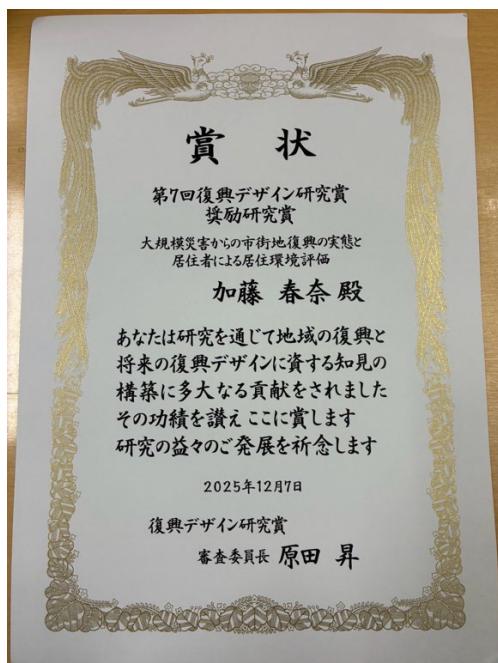
当研究所の国際防災戦略研究分野（村尾修教授）に所属する加藤春奈氏（大学院工学研究科博士後期課程3年）が、復興デザイン会議第7回「復興デザイン研究賞」奨励研究賞を受賞しました。

復興デザイン会議は、復興の研究・実践に関わる活動を組織し、情報交換と研鑽の場を提供することで、復興研究の発展と復興政策・計画・設計技術の確立、さらに専門家の育成を目指して、2019年12月に設立されました。

復興デザイン研究賞とは、復興をデザインするという新たな社会的課題に応えるため、災害復興および事前復興に関する学術的な理論の構築、知見や技術の体系化、研究方法論の確立などに功績をなしたと認められる個人を表彰するものです。その中で、復興デザインに関わる研究業績をあげ、将来性・発展性が顕著な研究を行う学生に対し奨励研究賞が授与されます。

加藤氏は、震災前後の居住環境に関する一連の論文にて、住民へのアンケートにより居住環境満足度を定量的に示す等、被災地が目指すべき「より良い復興（Build Back Better）」を踏まえた研究内容が高く評価されました。受賞題目等の詳細は、以下の通りです。

- 受賞者名：加藤春奈氏 工学研究科博士後期課程3年 村尾研究室所属
- 賞の名称：第7回「復興デザイン研究賞」奨励研究賞
- 受賞題目：「大規模災害からの市街地復興の実態と居住者による居住環境評価」
- 受賞日：2025年11月5日
- 表彰式：2025年12月7日（第7回復興デザイン会議全国大会内）
- 会場：愛媛大学



賞状



加藤春奈氏